

## 正 誤 表

「IDATENのプロが答えるそこが知りたかった感染症」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
70	最近, 投与方法が変更になった抗 菌薬の例	(1) 2008年にタゾバクタム・ピペラシリン(リゾン) [時 間依存性]: 1回 4.5g を 6~8 時間ごと. ←これまでは 1 回 2.5g, 1日 2回.  (2) 2009年にレボフロキサシン(クラビット) [濃度依 存性]: 1回 500g, 1日 1回. ←これまでは 1回 100~200g, 1日 3回または 1回 200mg, 1日 2回.	(1) 2008年にタゾバクタム・ピペラシリン(ゾシン) [時 間依存性]: 1回 4.5g を 6~8 時間ごと. ←これまでは 1 回 2.5g, 1日 2回.  (2) 2009年にレボフロキサシン(クラビット) [濃度依 存性]: 1回 500mg, 1日 1回. ←これまでは 1回 100~200mg, 1日 3回または 1回 200mg, 1日 2回.

2009年 11月 10日

株式会社南江堂